

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : CODメーター用試薬A液 #100

<製造元>

会社名 : 関東化学株式会社

住所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1

電話番号 : 0120-260-489

FAX番号 : (03)3241-1047

メールアドレス : BC32@gms.kanto.co.jp

<販売元>

会社名 : セントラル科学株式会社

住所 : 〒112-0001 東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル

電話番号 : (03)3812-9186

FAX番号 : (03)3814-7538

整理番号 : 49200-70

SDS適用製品番号 : 49200-70、49200-56

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分外

自然発火性液体 : 区分外

自己発熱性化学品 : 区分外

酸化性液体 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

: 区分外

生殖毒性 : 区分外

特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）

: 区分外

特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）

: 区分外

環境に対する有害性

水生毒性（急性） : 区分外

水生毒性（慢性） : 区分外

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品

化学名又は一般名 : 過マンガン酸カリウム

成分及び含有量 : 過マンガン酸カリウムの0.005mol/L (=N/40、約0.08%) 水溶液

マンガンとして0.03%

化学特性（示性式） : KMnO₄
 官報公示整理番号
 化審法 : 1-446
 安衛法 : 公表
 CAS No. : 7722-64-7

4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
 皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
 目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い流し、必要に応じて眼科医の処置を受ける。
 飲み込んだ場合 : 直ちに水または牛乳を飲ませ、医師の処置を受ける。無理に吐かせない。

5. 火災時の措置

消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。
 使ってはならない消火剤 : 特になし
 特定の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際は適切な保護具を着用し、漏洩した液が皮膚に付着したり、蒸気を吸入しないようにする。
 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を及ぼさないように注意する。
 回収、中和 : 漏洩した液はけいそう土などに吸着させて、空容器に回収する。漏洩した場所は、水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
 技術的対策 : 皮膚に付いたり、蒸気を吸入しないように適切な保護具を着用する。
 保管
 適切な保管条件 : 容器は密栓して冷蔵保存する。(0-6℃)
 安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。
 管理濃度 : 0.2mg/m³(マンガンとして)
 許容濃度
 日本産業衛生学会(2016年度版) : 0.3mg/m³(マンガンとして)
 ACGIH(2015年度版) : 0.2mg/m³(マンガンとして)(TLV-TWA)
 保護具
 呼吸器用の保護具 : 特に必要ない。
 手の保護具 : 不浸透性保護手袋

眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

形状 : 液体
 色 : 紫紅色
 臭い : 無臭
 pH : 中性
 沸点 : 約100℃
 融点 : 約0℃
 引火点 : 不燃性である
 密度 : 約1.0g/cm³(20℃)
 溶解性
 溶媒に対する溶解性 : 水 ; 自由に混合

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常条件で安定である。
 避けるべき条件 : 日光、熱
 混触危険物質 : 還元性物質

11. 有害性情報

急性毒性 : 経口 : 区分外
 経皮 : データ不足のため分類できない
 吸入(蒸気) : データ不足のため分類できない
 吸入(粉塵・ミスト) : データ不足のため分類できない
 ラット 経口 LD50=937500mg/kg (計算値)

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外
 ヒト疫学事例に、小児が本物質174 mg/kgを誤飲したところ、口腔、食道、胃に腐食性がみられたとの記述があるが、本製品は低濃度のため区分外とした。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

: 区分外
 ヒト疫学事例に強い腐食性、発赤、痛み、重度の火傷があるが、本製品は低濃度のため区分外とした。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

: 呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない
 皮膚感作性 : データ不足のため分類できない

生殖細胞変異原性

: データ不足のため分類できない
 体細胞in vivo変異原性試験(小核試験、染色体異常試験)で陽性であるが、カットオフ値以下である。

発がん性

: データ不足のため分類できない

生殖毒性

: 区分外
 親動物の一般毒性の記載はないが、精子形成や胎児に影響がみられているが、カットオフ値以下のため区分外とした。

特定標的臓器・全身毒性－単回暴露

: 区分外

マンガン粉塵(特にMnO₂とMn₃O₄)の急激な暴露は肺の炎症反応を生じさせ時間の経過とともに肺機能障害を誘導する。肺への毒性は気管支炎等の感染性を上昇させ、結果としてマンガン肺炎を発症させるとの記載があるが、カットオフ値以下のため区分外とした。

特定標的臓器・全身毒性－反復暴露

: 区分外

ヒトについては、肺炎との診断例の増加、虚弱と思考力の減退、パーキンソン病様の症状が約9ヵ月後に出現等の記述があるが、カットオフ値以下のため区分外とした。

吸引性呼吸器有害性 : データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性

: 水生毒性（急性）：区分外

水生毒性（慢性）：区分外

甲殻類（オオミジンコ） EC50=105mg/L/48H（計算値）

残留性／分解性 : データなし

土壌中の移動性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

: 冷却下亜硫酸ナトリウム水溶液などの還元剤を滴下して分解し、生成した二酸化マンガンはろ過して埋め立て処理をする。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

容器

: 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制

適用法令なし

国連分類

: 分類基準に該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法

: 非該当

毒物及び劇物取締法

: 非該当

労働安全衛生法

: 非該当

16. その他の情報

引用文献

Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax他編
Van Nostrand Reinhold Company(1984)

16817の化学商品、化学工業日報社（2017）

*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の実施を対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート(MSDS)と記載事項は同一です。